開催報告

内閣官房 IT 総合戦略室によるガバメントネットワーク整備の実証に係る説明会

令和2年8月5日(水)、政府情報システムタスクフォース(座長:東谷展誉 (株)NTT データ パブリック・マーケティング・スペシャリスト)による標記説明会がオンラインで 開催され、115名が参加した。

説明会は、冒頭、内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室 主査 伊神 亮氏から挨拶があり、続いて、内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室 政府 CIO 補佐官 田丸健三郎氏 から「ガバメントネットワーク整備に向けた実証の実施について」の説明があった。その後、参加者との質疑応答・意見交換が行われた。

本プロジェクトについては、政府のネットワーク環境を再構築し、各府省の組織の壁にとらわれない連携を可能とすることによって、業務継続性、職員の生産性、セキュリティ水準、費用対効果等の向上を図り、感染症拡大時、大規模災害発生時等の非常時においても、行政機能が適切に発揮できるようにすることを目的としている。新型コロナウイルス感染症緊急経済対策(令和2年4月20日)においても、国家公務員のテレワークを推進する旨、閣議決定されている。

上記目的に基づき、今回対象としている実証においては、①各府省庁舎等においてWEB会議が円滑に行われるよう回線の引込みや接続機器の設置作業、②IT総合戦略室におけるモデルネットワークの構築作業の2点が主な役務となる。スケジュールについては、8月中に官報公示を行う予定である。

参加者からは、本実証に係る整備方針(「クラウド・バイ・デフォルト」原則)や調達範囲に関する質問内容があった。

【参考】

・「政府のネットワーク環境の再構築について」https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/dgov/dai7/siryou2.pdf